

「どしすればできるか」

一人ひとりが考え続けること

就労継続支援B型事業所 あすなる学苑 (横須賀市)

障害福祉事業所で生産する製品の質を高め、販売促進と工賃向上につないでいくことを目的に、昨年度初めて、県主催の「きらっと輝く製品コンテスト」が開催されました。そこで今回は、食品部門の最優秀賞を受賞した、偏心の会の就労継続支援B型事業所「あすなる学苑」取材しました。

これまで、県立高校の売店や海上自衛隊内の喫茶店運営など先駆的な事業開拓を進めてきたほか、障害福祉施設の全国コンクールや、「ファベックス惣菜・弁当グランプリ」「横須賀おみやげコンテスト」など、一般企業との競合の場でも優秀な成績を取っています。「コンテストへの参加は、商品の品質向上、利用者の社会参画を促すこと、利用者の自己肯定感を高めることが目的です」と主任の村上登喜夫さん。製品の味やデザイン、パッケージはもちろん、ど



パン製作班では12人の利用者が職員と共に、毎日500個程のパンと焼き菓子を作っています(写真上・右下) / 表紙の原間さん(左下)のお気に入り「カレーパン」!

◆(福)心の会 あすなる学苑  
横須賀市小矢部4-19-4  
☎046-852-0600 FAX 046-852-0609

ネットショップでも販売中!  
URL <http://www.rakuten.co.jp/bonnanan>



「きらっと輝く製品コンテスト」で食品部門・最優秀賞を受賞した、焼き菓子とジャムのセット

れだけ利用者が主体的に行動しているか、製造工程を含めた総合的な評価が行われるコンテストもあるため、日々の業務の積み重ねが問われるそうです。

「仕事に対して真摯に取り組む利用者の姿に刺激される」という職員も研究に余念がなく、毎月新商品を考案し、季節感を考えたネーミング等のアイデアを練ります。発売の2カ月前から2〜3種類の試作を重ね、利用者の作業工程表をつくり、1カ月前には販売予告の広報を打ち始めています。

「まだまだやれることがたくさんあるはず」と村上さん。4月に始まった障害者雇用率の引き上げや障害者優先調達推進法施行をチャンスに、障害のある方の社会参加と活躍の場を広げていきたいと、意気込みを語ってくれました。

(企画調整・情報提供担当)

医療・福祉界の健全発展に資することが私たちの使命です。

医療・福祉業界の皆様が抱える様々な問題の解決に向けて、経営コンサルティング・税務会計・会計監査などの専門サービスを総合的に提供できる体制を整備しております。

- ◆福祉経営・医療経営コンサルティング
- ◆福祉施設・医療機関への人事コンサルティング
- ◆福祉施設・医療機関に特化した会計指導・代行
- ◆福祉施設の第三者評価事業 など

福祉施設の皆様が地域のニーズに応え、時代や政策に適切に対応できるようご支援します。お気軽にご相談下さい。



川原経営グループ

(株)川原経営総合センター / 税理士法人川原経営



東京都中央区銀座 8-11-11 TK 銀座 8 丁目ビル  
TEL (03) 3572-3051 E-mail: info@kawahara-group.co.jp  
URL: <http://www.kawahara-group.co.jp/>

「福祉タイムズ」は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています